

入学のしおり



入学説明会 次第

- 1 校長挨拶

- 2 中学校生活について
 - (1) 学校生活全般について・・・P.3
 - (2) 生活、服装等について・・・P.5
 - (3) スクールランチについて・・・P.8
 - (4) 必要な経費、ゆうちょ銀行自動振り込み（口座引き落とし）について・・・P.10
 - (5) 特別支援教育就学奨励費・・・P.11

- 3 スクールカウンセラーより・・・P.13

- 4 諸連絡
 - (1) なごやっ子あんしんメール（きずなネット）のご登録のお願い・・・P.14
 - (2) 入学式について・・・P.15

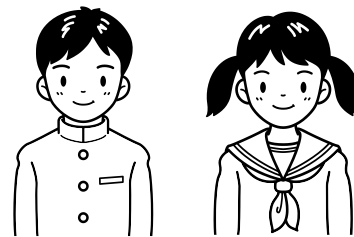
※ 質疑応答は会を閉じた後に個別で行います。会全体の時間短縮のため、ご理解ください。

※ 皆様に連絡する必要がある内容については、あんしんメールで配信します。速やかなご登録をお願いいたします。

※ この「入学のしおり」は、令和7年度までの実態をもとに作成しています。新年度には変更される場合がありますので、お含みおきください。

学校のあらまし

- 創 立 昭和22年4月1日
- 所在地 名古屋市南区鳥山町3丁目1番地
- 電 話 822-0120
- 学 区 笠寺小学区、星崎小学区、笠東小学区
- 学級数及び生徒数（令和7年12月現在）
 - ・1年 6学級 ・2年 5学級 ・3年 5学級 ・特別支援学級 3学級
 - ・生徒数 567人



本校の学校教育の努力点

- 努力点主題（令和7年度）

「仲間とともに、主体的に歩む」
～ 自己選択、自己決定、自律する生徒・寄り添う職員集団 ～

- 具体的な取組

「本城祭」「体育祭」を中心に、主体的に行動できる生徒を育成する教育活動に取り組みます。

本城祭は「自分の好き、得意、やりたいことを突き詰めよう、認め合おう」を目標に、生徒の興味・関心に応じてやりたいことを見つけ、方法・内容を自己選択・自己決定して舞台や制作などの発表に取り組みます。体育祭は「運動が得意な人も苦手な人も楽しめる」を目標に、本城中の学校記録に挑戦する「チャレンジ部門」と、運動が苦手でも楽しめる競技を生徒たちが主体的に考えて実行する「フェス部門」の2部門制で実施します。それぞれの行事は実行委員を募集し、実行委員を中心として行事の企画・運営を行います。教職員は生徒たちのそのような取組について、それぞれの行事の目標を達成することができるように伴走支援します。

授業においては名古屋市が目指す学びの在り方である「ナゴヤ学びのコンパス」の多様な人と学び合う、夢中で探求する姿を目指し、対話的な学びの機会を意識的に設定しながら取り組みます。

本城中学校では「自分も周りも大切に」という言葉を拠り処とし、生徒が仲間と関わりながら、主体的に活動に取り組む姿を教職員一同で支えていきます。生徒が仲間との関わりを大切にしながら、共に認め合い、充実した学校生活を送ることができるよう願っています。

Ⅰ 学校生活全般について

(1) 学習する教科と週当たりの時間数

学年\教科	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健	技家	英語	総合	道徳	特活	計
1	4	3	4	3	1.3	1.3	3	2	4	1.4	1	1	29
2	4	3	3	4	1	1	3	2	4	2	1	1	29
3	3	4	4	4	1	1	3	1	4	2	1	1	29

※ 教科ごとに担任が変わります。(教科担任制)

※ 1年の音楽と美術は各週実施を基本とし、年間で時数調整します。

※ 特別支援学級は生徒の実態に合わせ、特別の教育課程を編成しています。

※ ノート類については、入学後、各教科担任が必要に応じて指示します。

(2) 毎日の学校生活 (50分授業帯) ※45分授業帯やテスト時間帯等もあります。

8:15~	登校時間
8:35	予鈴
8:40~ 8:50	朝の会
8:55~ 9:45	第1時
9:55~10:45	第2時
10:55~11:45	第3時
11:55~12:45	第4時
12:45~13:20	昼食・休憩
13:25~14:15	第5時
14:25~15:15	第6時
15:15~15:25	帰りの会
15:25	清掃・下校・部活動



(3) 主な年間行事予定 (令和7年度)

4月	始業式、入学式、対面式、部活動紹介、身体測定 学校開放日、学級懇談会、PTA総会、部活動保護者会
5月	体力・運動能力調査、中間テスト、避難訓練 進路説明会(3年)、上級学校講演会(3年)
6月	教育相談、修学旅行、期末テスト
7月	個人懇談会、終業式、稲武野外学習(2年)、地域訪問
9月	始業式、防災(引取)訓練、生徒会役員選挙、本城祭(芸術鑑賞含む)
10月	中間テスト、進路説明会(3年)、体育祭
11月	教育相談、個人懇談会(3年)、期末テスト、上級学校訪問(2年)

12月 個人懇談会、入学説明会、終業式

1月 始業式、職場訪問(1年)、総合テスト(3年)

2月 学年末テスト、体験型職業人講話(2年)

3月 卒業式、生徒会役員選挙、修了式

上記の予定に加え、講師をお呼びして以下の道徳・保健に関する講演会を実施しています。

- ・ ストレスマネジメント講演会(全学年)
- ・ マナー講演会(2年)
- ・ サイバー犯罪防止講演会(全学年)
- ・ 薬物乱用防止講演会(2年)
- ・ 生命、保健指導講演会(全学年)

(4) 部活動 ※令和7年12月現在

生徒の希望により、得意とする運動や文化的な部に所属し、放課後に活動します。

運動部	文化部
・ 野球(男女)	・ ジャズオーケストラ(男女)
・ 剣道(男女)	・ 美術(男女)
・ 卓球(男女)	
・ バスケットボール(男)	
・ バレーボール(女)	

※ バレーボール部については、令和8年度入学生の募集は行わない予定です。

部活動は年度ごとに更新です。新年度の状況に応じて新設・存続・募集しない場合があります。
部活動終了時刻は、原則として以下の通りとなります。

午後6時(4月～9月、3月) 午後5時30分(10月、2月) 午後5時(11月～1月)

2 生活、服装等について

(1) 指導方針

- TPOに応じた生活や身なりを生徒自身に考えさせ、指導します。規定を守れない場合は、その場で指導を行い、更生を促します。
- 学校内の規定については、生徒や保護者、職員からの声を聞き、随時、検討委員会を開き検討を進めます。

過去に規定を見直した例

渡り廊下の開放、くつ・くつ下の自由化、委員会男女別の見直し
制服・体操着の見直し

(2) 服装や持ち物の規定について

① 制服

半袖ポロシャツ（白・紺）、長袖ポロシャツ（白）、ブレザージャケット（紺）
スラックス（灰色のチェック）、スカート（灰色のチェック）



【正装・望ましい着こなしについて】

ジャケット

- ・ボタンをきちんと留める。
- ・フラップは外に出す。

ポロシャツ

- ・ボタンをきちんと留める。
- ・長袖ポロシャツの裾はスラックス・スカートの中に入れる。半袖は入れなくてもよい。

スラックス

- ・ベルトは黒色か茶色のものを使用し、へその下で締める。

スカート

- ・丈は膝が隠れる長さ。
- ・折り曲げずにはく。

その他

- ・ポロシャツの下に着る肌着は外から見えない無地の白シャツを着てもよい。

※ 本城中学校には男子服・女子服、夏服・冬服（及び衣替え期間）という規定はありません。生徒自身が学校生活を快適に送ることができる服装を規程の制服の中から選択して着用します。

※ 式典、学級写真、校外学習等の行事では、着用する制服を指定することがあります。

※ 令和8年度の新1年生は、新旧制服移行期間の最終年となり、旧制服である「詰め襟学生服」「セーラー服」（旧制服の規程はP.7を参照）も選択できます。

② 靴下・靴

登下校や体育の授業等、活動に適したものを必ず着用する。色の指定はないが、ルーズソックスやレース素材の、大きな飾りのあるもの、短く脱げやすいものは活動に適さないため、着用をしない。

靴の形状は、つま先からかかとまでを守れるものとする。雨天時は長靴を使用してもよい。

③ 酷暑期の服装

およそ、初夏（ゴールデンウィーク明け）から暑さが落ち着く頃（10月末）までを酷暑期とし、半袖ポロシャツ（白・紺）と体操服のハーフパンツを着用した格好での生活（登下校含む）を認める。

④ 中間服

中間服として、カーディガン・ベストをポロシャツの上から着用することができる。中間服として、ブレザーを着ずにポロシャツの上に着用するカーディガンは、Vネック型（黒または紺で無地）のものとする。また、長袖ポロシャツで過ごしてもよい。

※ 規定品はありませんが、各販売店で推奨品の取り扱いがあります。

⑤ 寒冷期の防寒具

登下校中

- ・ 手袋、マフラー、ネックウォーマー（色の指定なし）
- ・ コート（紺・黒・グレーで丈は膝から上のものとする）

ブレザージャケットの下に着てよいもの

- ・ セーター、トレーナー、カーディガン、ベスト（フードのついたパーカーは×）
- ・ 色は白、黒、紺、グレー、茶で落ち着いたもの
- ・ 袖口から出ないように、体型に合ったサイズを着用すること

その他

- ・ ストッキング（ペールオレンジまたは黒）、ブランケット等の膝掛け

⑥ その他

かばん

両肩にかける形状のもの。色は黒色、または紺色。大きさは教室のロッカー（40cm×32cm×31cm）に入る程度とする。（その他、大きなかばんを補助するためのナップザック等の小さなバッグや部活動等のバッグも使用可）

体育時の服装

- ・ 体操服とハーフパンツ（寒いときは防寒用でジャージ上・下）
- ・ 屋内授業では体育館シューズ
- ※ 体操服とハーフパンツ、体育館シューズは規程のものがあります。
- 制服の販売店で購入することができます。
- ・ 水泳授業では、スクール水着または競泳用水着（黒、紺）、帽子
- ・ 体操服のゼッケンについては、名前の印刷されたアイロン貼付のものを配布します。

上履き用スリッパ

- ・ 規程のもの（令和8年度の新1年生は、緑色）を制服の販売店で購入できます。

名札

- ・ 今年度まで名札を作成していた業者が廃業となるため、今年度のものから変更となります。
- ・ 価格は今年度までのものから下がる予定です。
- ・ 入学後に配付します。

(3) 通学について

通学は原則として徒歩ですが、遠距離の生徒についてはバスによる通学を認めています。なお、登下校時の交通事故防止のため、自転車通学は認めていません。

(4) 販売店について

本城中既定の制服は次の販売店で購入できます。各販売店が用意したチラシがありますので、購入する際の参考にしてください。なお、体操服、上履きも各販売店で購入できます。

- ・ 青山靴店（南区道德通 1-1-19 / 052-692-5151）
- ・ 株式会社 リンゴ学生服（瑞穂区丸根町 1-11 / 052-833-6736）
- ・ しみずや（緑区鳴子町 4-64 / 052-896-9702）
- ・ 系重（南区柴田町 3-8 / 052-613-8755）
- ・ スポーツスタジアムソブエ（南区大磯通 5-18 / 052-811-9401）

(5) 名古屋市立中学校標準服について

名古屋市では「ブレザータイプの標準服」を導入し、現行の制服を含め、さまざまな選択肢の中から、生徒・保護者の皆さまが選べる仕組みを検討しています。令和9年度から、現行の制服と名古屋市立中学校標準服を選択できるよう準備を進めていると聞いています。令和8年度の新1年生については、現行の制服を選択していただくこととなりますが、予めお含みおきください。

【参考資料：旧制服「詰襟の学生服」「セーラー服」の規定】

		男	女
上着	冬	黒の詰め襟の学生服（ソフトカラー可） 中学生用のもの	濃紺セーラー服 黒リボンネクタイ
	夏	白色、半袖の開襟シャツ	白半袖セーラー服・濃紺襟 白線3本、黒リボンネクタイ
	合服	長袖カッターシャツの上に黒・紺のVネックのカーディガン または 長袖カッターシャツのみ	白半袖セーラー服の上に黒・紺のVネックのカーディガン
ズボン スカート	黒長ズボン（標準ストレート型）	濃紺スカート（ひだ数に指定はなし） スカートの長さはひざが隠れる程度	

(6) 身なり等の規定について

① 頭髪

- ・ 自然のままですり気なく、常識のある髪型にする。学習の妨げになる髪型にしない。
- ・ パーマ、脱色、染髪など手を加えない。また、整髪料を付けない。
- ・ 髪が襟にかかる場合はしぼる。しぼるゴムは黒・紺・茶を使用し、リボン、色付きのヘアピンで飾らない。

② 持ち物

- ・ 授業の用意（教科書、筆記用具等）、昼食（スクールランチを購入する場合は不要）、部活に所属する人は部活の用意。必要に応じて水筒。
- ・ 教科書類は学校に置いていってよい。
- ・ 余分な金銭や学習に不要なものは持ってこない。不要なものを持ってきた場合は、保護者に直接渡すために、来校していただくことがあります。

③ その他

- ・ ピアス等、アクセサリ類の着用や化粧等は認めない。
- ・ つめは常に清潔で短く保ち、マニキュア、つめみがきなどはしない。

本資料では伝えきれない内容もあります。入学後に配付される生徒手帳でもご確認ください。また、個別に相談したい事柄につきましては、その都度学校までご連絡ください。

3 スクールランチについて

(1) スクールランチのねらい

- ・ 明るく落ち着いた雰囲気のもとでくつろいで楽しく会食をする。
- ・ 自己の健康に適した食生活を考える習慣を身に付ける。
- ・ 仲良く楽しく会食し、好ましい友人関係を築く。

(2) 実施の方法

① 複数メニュー

4種類（ランチルーム用2種類、ランチボックス用2種類）の献立があります。どの献立も栄養のバランス、必要カロリー等が考慮されています。自分の好みにしたがって選択できます。

② ランチルーム

食事にふさわしい場所として、南校舎1階にランチルームが設置されています。2クラスごとに交替で、ランチルームを利用し、楽しく、くつろいで食事ができます。

③ 弁当とスクールランチの併用

弁当かスクールランチを選択できます。献立表を参考にして家の人と相談して決めてください。

- ・ メニュー表は前月初旬頃に1枚配布します。インターネット上のランチ予約システムでは写真付きでメニューが確認できますので、参考にしてください。
- ・ スクールランチが予定されている日に弁当を持参した場合も、ミルクは準備されています。ミルクを飲まない場合は、事前に不飲届けを出していただきます。

【ランチメニューの例】

令和〇年度 中学校スクールランチメニュー(1月分)						
A・B ランチルーム		C・D ランチボックス		名古屋市教育局		
日	曜	A	B	C	D	※予約最終日
10	水	白身魚のマスタード揚げ 米粉パン ジャーマンポテト ブロッコリーとコーンのサラダ 大根のピクルス オニオンスープ	ビーフカレー みかんカットゼリー ブロッコリーとコーンのサラダ 大根のピクルス	白身魚のマスタード揚げ 米粉パン にらともやしのソテー ジャーマンポテト ブロッコリーとコーンのサラダ 大根のピクルス	ビーフカレーの具 米飯 みかんカットゼリー キャベツパスタ にらともやしのソテー ジャーマンポテト 大根のピクルス	12月22日(金)
11	木	さわらの西京焼き 米飯 梅ふりかけ かぼちゃタルト ベーコンと野菜のペッパーソテー 白菜とみつばのおひたし ジンジャースープ	とりと豚のアドボ丼 かぼちゃタルト チーズサラダ ジンジャースープ	さわらの西京焼き 米飯 梅ふりかけ かぼちゃタルト 人参と玉ねぎのソテー ベーコンと野菜のペッパーソテー 白菜とみつばのおひたし	とりと豚のアドボ丼の具 米飯 かぼちゃタルト ベーコンと野菜のペッパーソテー チーズサラダ	22日(金)
12	金	和風チキンカツ 米飯 つぶあん入り草団子 きんぴらごぼう ささみと白菜のサラダ 豆腐の五目スープ	八宝うどん (米飯) つぶあん入り草団子 にらまんじゅう 青菜のアーモンド和え	和風チキンカツ 米飯 つぶあん入り草団子 野菜ソテー きんぴらごぼう ささみと白菜のサラダ	豚肉の香味ソース 米飯 つぶあん入り草団子 野菜ソテー きんぴらごぼう 青菜のアーモンド和え	1月9日(火)

(3) 実施の内容

① スクールランチの内容と実施回数

中学生の健全な発達のため、栄養のバランスがとれた食事内容であり、温かいものを食べることが出来ます。個人懇談会やテストなど午前中で授業が終わる場合を除いて実施します。4月当初でスクールランチ実施前の場合は、弁当持参となる場合があります。

② 食費（保護者負担額）

購入経費は、1食320円です。ただし、ミルク代は別途徴収します。ミルクはスクールランチ実施日にあります。

③ スクールランチの予約

インターネットを用いて、「名古屋市中学校スクールランチ予約システム」（以下、ランチ予約システム）にて注文します。お手持ちのパソコンやスマートフォン、学校で貸与する学習者用タブレット端末を活用できます。

ランチ予約に関する注意事項

- ・ 注文するためのお金はランチ予約システムで管理されます。クレジットカードや振込用紙等で事前にチャージをしてください。ランチ予約システムへのログインに必要なIDやパスワードは入学後にお渡しします。
- ・ ランチの予約・キャンセルは、実施日の3日前（土・日曜日、祝日を除く）の13時30分までに、インターネットを用いて「名古屋市中学校スクールランチ予約システム」で行ってください。学校側での予約・キャンセルはできませんので、ご注意ください。
- ・ 予約した日時とメニューはご家庭で確認いただき、昼食忘れがないようにご留意ください。

<ランチ予約・キャンセルの締切の例>

1/24 火	1/25 水	1/26 木	1/27 金	1/28 土	1/29 日	1/30 月	1/31 火
ランチA 申込締切	ランチB 申込締切		ランチA 実施			ランチB 実施	

※ 土・日曜日、祝日は日数に入れないので、月曜日の予約は前週の水曜日までです。

ランチは事前に予約をしないと食べられません。また当日に予約や取り消しはできません。

④ ランチの利用方法

ランチルームを利用するクラス	ランチルームを利用しないクラス
<ul style="list-style-type: none">・ 1学年2クラスが一緒に利用します。・ ランチルーム内に置いてある注文一覧表で注文したメニューを確認します。・ 弁当持参の生徒もランチルームに弁当を持参してランチルームで食べます。・ お茶、湯飲みはランチルームに準備があります。	<ul style="list-style-type: none">・ 学級ごとに教室で食べます。・ 各学級の当番は、ランチを注文した生徒の分のランチボックスをランチルーム横の受け渡し場所で受け取り、教室へ運びます。ミルクは保冷庫から運びます。・ 食事後、当番はランチボックス等を返却します。

(4) よくあるご質問とその対処法

「利用者IDやパスワードがわからなくなりました」

ランチ予約システムにメールアドレスを登録している場合、予約システムのログイン画面で「パスワードが分からない方はこちら」をクリックし、パスワード照会をしてください。メールアドレスを登録していない場合はコールセンター（株式会社フューチャーイン 052-732-8038／受付時間は土日祝を除く9:00～17:00）まで電話してください。

「予約をするのを忘れてしまいました」

登校後に生徒から申し出があった場合は保護者の方に連絡しますので、お手を掛けますが弁当を持ってきてください。テスト後や学期始め、月始め、修学旅行、稲武野外学習等の行事後の予約忘れが多いです。ランチの実施日及びランチ予約システムをよく見て、予約忘れのないように気を付けてください。なお、毎日ランチを利用する場合は、自動予約が便利です。A・BもしくはC・Dメニューのどちらかを予め決めておくことで、自動的に予約されますので、ご活用ください。

「いつまで予約やキャンセルをすることができますか」

ランチを食べる日の3日前（土日祝日を除く）の13時30分までです。期限を過ぎると食材が発注されるので予約やキャンセルができなくなります。キャンセルについては、学校で行うことができませんので、ご自身でキャンセル操作を必ず行ってください。

補足 ランチ予約システム上でアレルギー情報を設定することで、予約時にアレルギー物質を確認したり、アレルギー物質が含まれる日は予約が入らなくなったりします。ぜひ、ご活用ください。

4 必要な経費、ゆうちょ銀行自動振り込み（口座引き落とし）について

(1) 学校徴収金「自動引き落とし」手続きのお願い

本校では、集金に郵便局（ゆうちょ銀行）の自動引き落としを利用しています。

そこで、集金事務がスムーズに進められるよう、別紙「自動払込利用申込書」を下記の例に従ってご記入いただき、3月19日（木）までにお近くの郵便局にて手続きをお願いいたします。用紙は2枚ワンセットになっていますので、ご注意ください。

手続きには「自動払込利用申込書」と「通帳」をご持参ください。また、確認や訂正のため、「印鑑」や「身分証明書」の提示をもとめられる場合もありますので、ご承知おきください。

なお、小学校で使用していたゆうちょ口座（通帳）がある場合も手続きは必要です。もし、口座（通帳）がない場合には、ご家族どなたの名義でもかまいませんので、早急にお作りいただいて、手続きをお願いします。

< 記入例 >

おところ・おなまえ・電話番号・記号番号をご記入ください。

印鑑（通帳と同じもの）を1枚目に必ずご捺印ください。

「お申込人」= 「口座名義人」

払込先の加入者名・口座番号をご記入ください。

名古屋市立本城中学校
00840-8-103637

「払込金の種別」
授業料等 29 にし点を

「払込開始月」8年6月

「ご契約者」= 「生徒名」
おなまえの欄に

≪ お子様の新学年・氏名を必ずお書きください。 ≫

The image shows a sample form for '自動払込利用申込書' (Automatic Payment Registration Form). It is divided into two sections: 'お申込人（口座名義人）' (Applicant) and 'ご契約者' (Contractor). The applicant section includes fields for address (名古屋中南区島山町3-1), name (本城 太郎), phone number (052-822-0120), and account number (12340567891234). The contractor section includes fields for address (名古屋中南区島山町3-1), name (1年 本城 花子), and phone number. There are checkboxes for various payment items like '授業料等' (29), '電気料金' (20), '住宅使用料' (25), etc. Red arrows point from the explanatory text on the left to the corresponding fields on the form.

(2) 必要な経費について（過去の実態を参考に）

① 貯金口座（ゆうちょ銀行）から引き落とす経費

年間予定額 約 21,132 円（令和7年度1年生実績）

集金月と引落額 ※第4火曜日に引き落とします。

6月 15,229 円（学年費、ミルク代、PTA会費、補助教材費）

9月 3,543 円（ミルク代）

1月 2,360 円（ミルク代）

② その他の経費

教科ごとの教材費、実習材料費等が別途必要となります。その都度、集金します。

【内訳】

- ・ 学年費 2,395 円
- ・ PTA会費 1,200 円
(1か月100円×12月)
- ・ ミルク代 8,827 円
- ・ 補助教材費 8,710 円

令和7年度 特別支援教育就学奨励費のお知らせ

名古屋市立の小中学校の特別支援学級などに就学している障害のある児童生徒については、世帯の所得に応じて、学用品費や学校給食費などを支給する「特別支援教育就学奨励費」制度を利用することができます。

対象者 次の1～3のいずれかに該当する方

- 1 特別支援学級の児童生徒
- 2 通級指導教室の児童生徒（3に該当する者以外のもの。交通費(通学費)のみ支給します。）
※県立特別支援学校への通級も対象となります。
- 3 通常の学級（通級指導教室を含む。）の児童生徒のうち、学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当するもの（詳細は裏面をご覧ください。）

補助対象の経費

区 分	小 学 校	中 学 校
① 学 校 給 食 費	実 費 額 × 1/2	実 費 額 × 1/2
② 交 通 費（通 学 費）	実 費 額（注1）	実 費 額（注1）
③ 交 流 学 習 交 通 費	実 費 額（注1）	実 費 額（注1）
④ 修 学 旅 行 費	実 費 額 × 1/2 （上限 10,790 円）	実 費 額 × 1/2 （上限 28,860 円）
⑤ 校 外 活 動 費（宿 泊 を 伴 う も の）	実 費 額 × 1/2 （上限 5,199 円）	実 費 額 × 1/2 （上限 5,376 円）
⑥ 校 外 活 動 費（宿 泊 を 伴 わ ない も の）	実 費 額 × 1/2（上限 800 円）	実 費 額 × 1/2（上限 1,155 円）
⑦ 学 用 品 ・ 通 学 用 品 購 入 費	5,820 円（注2）	11,370 円（注2）
⑧ 新 入 学 児 童 生 徒 学 用 品 ・ 通 学 用 品 購 入 費 （1 年 生 の み）	28,530 円（注2）	31,500 円（注2）
⑨ オ ン ラ イ ン 学 習 通 信 費 （認 定 I 段 階 の み）	実 費 額 × 1/2（注3） （上限 7,000 円）	実 費 額 × 1/2（注3） （上限 7,000 円）

（注1）②③は、認定段階が第Ⅲ段階の場合は、「実費額×1/2」となります。最も経済的な通常の経路と方法により、原則公共交通機関を利用して通学する場合の交通費が対象です。その他事情がある場合はご相談ください。

（注2）⑦⑧は、令和6年度から定額支給に変更しました。領収書の提出は不要です。

（注3）お子さんが通学している学校でタブレット端末等を活用した家庭学習を実施し、通信費、通信機器購入費・レンタル料の負担が生じる世帯が対象です。通信機器購入費・レンタル料の支給に際し、負担していることが分かる書類（契約書等）の提出が必要です。

認定段階の算定基準と補助経費

世帯の所得額と生活保護基準需要額の割合により認定段階を決定し、その認定段階により、補助する経費や金額が異なります。認定段階は、年度毎に決定します。

認定段階	算定基準	補助対象の経費
I	所得額が需要額の1.5倍未満	①～⑨
II	所得額が需要額の1.5倍以上2.5倍未満	①～⑧
III	所得額が需要額の2.5倍以上	②・③

第Ⅰ・Ⅱ段階の目安（生活保護基準需要額の2.5倍未満の所得額）

およそ次の所得額です。同じ世帯人数でも年齢構成などにより所得額は異なります。

世帯人数	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人世帯
世帯の所得額	600万円	700万円	790万円	840万円	930万円
（給与所得者の年収）	（790万円）	（900万円）	（1000万円）	（1050万円）	（1140万円）

「特別支援教育就学奨励費」制度とは別に、経済的にお困りの方へ、給食費や学用品費などを援助する「就学援助」制度があります。就学援助の方が手厚いため、就学援助の対象となる方は就学援助を申請されることをお勧めします。就学援助の認定をされた場合、原則③交流学习交通費を除き、他の費目は就学援助から支給されます。

通常の学級（通級指導教室を含む。）の児童生徒のうち、学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当するもの（おもて面にある対象者の3）の判定基準等

区分	障害の程度 (学校教育法施行令第22条の3の規定による基準)	判定方法	必要書類
視覚障害者	両眼の矯正視力がおおむね 0.3 未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難※な程度のもの ※ 通常の文字、図形等の視覚による認識にかなりの時間を要するとともに、すべての教科等の指導において特別の支援や配慮を必要とし、かつ、障害を改善・克服するための特別な指導が系統的・継続的に必要であること	身体障害者手帳の等級が2級以上のもの又は身体障害者手帳の等級が3～6級のものうち左の基準に該当すると医師が診断したもの	①身体障害者手帳の写し ②医師の診断書（名古屋市指定の様式による。） (②は身体障害者手帳の等級が3～6級のもののみ必要)
聴覚障害者	両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のものうち、補聴器や人工内耳等の使用によっても通常の話し声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの		
知的障害者	1 知的発達に遅滞があり、他人との意思疎通が困難で日常生活を営むのに頻りに援助を必要とする程度のもの 2 知的発達の遅滞の程度が1の程度に達しないものうち、社会生活への適応が著しく困難なもの	愛護手帳の療育判定がAのもの	愛護手帳の写し
肢体不自由者	1 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記など日常生活における基本的な動作※1が不可能又は困難な程度のもの 2 肢体不自由の状態が1の程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導※2を必要とする程度のもの ※1 日常生活における基本的な動作とは、歩行（車いすによる移動は含めない）、筆記をはじめ、食事、衣服の着脱、排せつ等の動作や描画等の学習活動等のこと ※2 常時の医学的観察指導とは、特定の期間内に常に医学的な観察が必要で、起床から就寝までの日常生活の一つ一つの運動・動作についての指導・訓練を受けること	身体障害者手帳の等級が2級以上のもの又は身体障害者手帳の等級が3～6級のものうち左の基準に該当すると医師が診断したもの	①身体障害者手帳の写し ②医師の診断書（名古屋市指定の様式による。） (②は身体障害者手帳の等級が3～6級のもののみ必要)
病弱者	1 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療※1又は生活規制※2を必要とする程度のもの 2 身体虚弱の状態が継続して生活規制※2を必要とする程度のもの ※1 医師を中心とした診断や治療のこと。日常的な薬の服用や自己注射等は含まない。 ※2 疾患により、運動や日常の諸活動（歩行、入浴、読書、学習等）及び食事の質や量が著しく制限されるものであること	左の基準に該当すると医師が診断したもの	医師の診断書（名古屋市指定の様式による。）

※ 複数の障害がある者については、障害が最も重いもので判断します。
【手続き】

- ★ 特別支援学級と通級指導教室の児童生徒については、6月上旬ごろに申請のご案内をします。
- ★ その他の児童生徒について、受給を希望される場合は、学校にお申し出ください。また、医師の診断書が必要な場合は、学校で必要書類を受け取り、医療機関にお持ちいただいで、診断書の作成を依頼してください。

制度の詳しい内容につきましては、通学先の学校又は名古屋市教育委員会学事課（Tel 972-3217）へお問い合わせください。



ひだまり



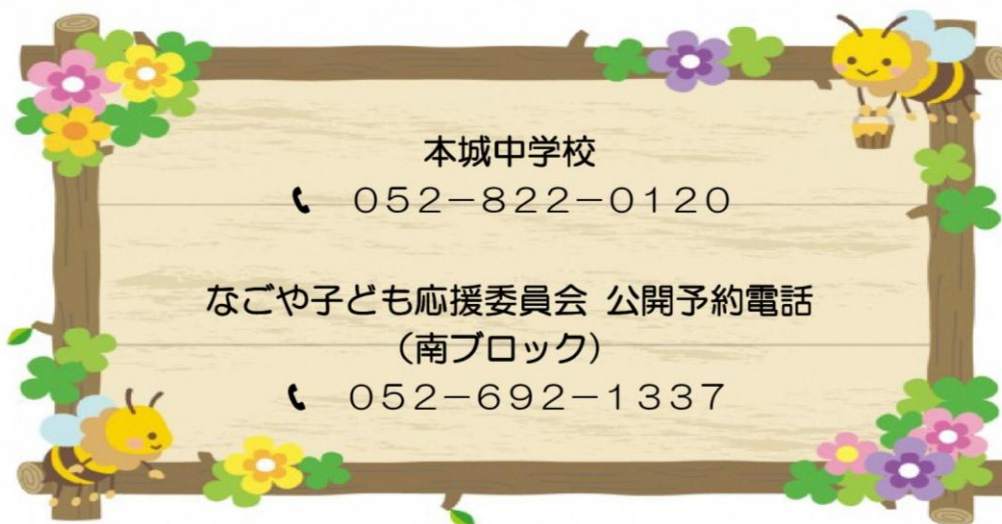
なごや子ども応援委員会 スクールカウンセラー 金澤浩之

6年生の保護者のみなさま、こんにちは。本城中学校では、なごや子ども応援委員会スクールカウンセラーが原則毎日勤務しています。学校生活をお子さまと共に過ごしながら、お子さまが安心して毎日を過ごせるよう、お手伝いをさせていただいています。

思春期にあたる中学生は日々様々な経験をし、多くの悩みをもつと言われています。お子さまから直接相談を申し込むことができますので、気軽にスクールカウンセリングを利用してもらえればと思います。友人関係や勉強、自分の性格に関する事など、どんな相談内容でも受け付けています。詳しくは、中学校入学後に利用方法をお知らせします。

また、スクールカウンセリングではお子さまからのご相談だけでなく、保護者のみなさまからのご相談もお受けしております。お子さまのご様子で気になること、関わりで悩まれることなどがありましたら、ぜひお気軽にご相談ください。中学校入学後に相談を希望される場合は、担任の先生に伝えていただくか、スクールカウンセラーあてにお電話ください。

中学校入学前でもご相談を受け付けています。ご相談を希望される場合は、各学校の窓口の先生（笠寺小：主幹教諭 笠東小・星崎小：教頭）にお問い合わせください。また、中学校入学前、入学後ともに、なごや子ども応援委員会の公開予約電話から直接申し込みいただくことも可能です。



5 なごやっ子あんしんメール（きずなネット）のご登録のお願い

名古屋市立学校では、緊急時を含めた情報連絡のため、「なごやっ子あんしんメール」（登録商標：きずなネット）が運用されています。次ページの「きずなネット連絡網登録方法」に従って、お手持ちのスマートフォンへきずなネットアプリのインストールをお願いいたします。スマートフォンをお持ちでない方等、アプリのインストールができない方は、次ページの「メールでの受信方法」をご覧ください、ご登録をお願いいたします。

保護者の皆様には、メールの即時性をご理解いただき、ぜひこの「きずなネット」にご登録いただきますようお願い申し上げます。なお、本校に、新入生の兄や姉が在籍する場合は、新入生の新規登録の際に、改めて在籍するお子様全員のお名前を入力をお願いいたします。

また、「きずなネットアプリ」では、「地域情報」において、子ども向けのイベント等のデジタルチラシを掲載しています。よろしければご覧ください。

なお、登録等に関するお問い合わせは、恐れ入りますが次ページの右下に記載してあります「中部電力株式会社 きずなネットお客様サポート」(※)へお願いいたします。

【※TEL (0120-342-089) E-mail (info@cep.jp)】

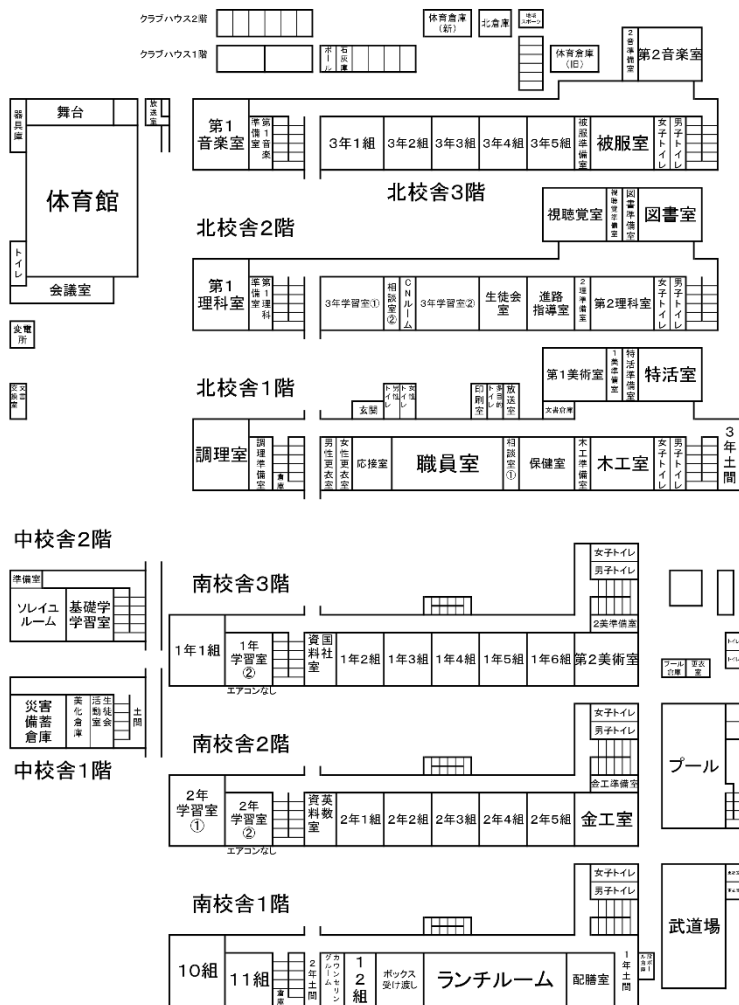
本城中本校では連絡手段のデジタル化を進めており、以下の内容について電子配信を実施しています。また、日々の欠席連絡についても「きずなネットアプリ」を活用しております。登録は説明会後からできますので、多くの情報を円滑に受け取れるように、速やかにご登録をお願いいたします。

【本城中学校からの情報連絡の例】

- ・学年通信や月予定について
- ・集金のお知らせについて
- ・PTAに関する連絡について
- ・校外活動（稲武野外教育、修学旅行）における帰着時間について
- ・行事写真販売について
- ・（緊急時）暴風警報発令時や台風等の災害で緊急対応が必要なときの措置について
- ・（緊急時）緊急警戒を要する不審者情報について
- ・（緊急時）感染症における休校等の措置について

確実な情報伝達のため、保護者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

本城中学校平面図



本城中学校区



入学式について

- 入学式は、4月7日(火)午前9時30分から、本校**体育館**にて行います。
- お子様は、本校の制服を着て保護者とともに8時15分～40分の間に登校してください。
- 保護者の方は、9時10分までに、各自で用意したスリッパを履いて、体育館に入場してください。
- 当日の持ち物は、以下の通りです。

① 区役所から届いた「就学通知書」(登校する際に必ずお子様に渡しておいてください。)	③ スリッパ(教室用、本校指定のもの)
② 鉛筆やメモ帳等の筆記用具	⑤ かばん(当日配付の教科書を持ち帰るもの)
④ 体育館シューズ(本校指定のもの)	
- 式の終了後、生徒は教室で学級担任の話、諸注意や連絡を聞きます。
- 保護者の方は、式に引き続いて体育館で中学校生活についての説明をします。下校が大変混雑しますので、学級ごとに時間差で下校します。体育館内でアナウンスしますので、お子様の下校時刻まで体育館内でお待ちください。

★ 本校のホームページは以下のURLもしくは二次元バーコードからアクセスできます。

<https://nagoya.fureai-cloud.jp/honjyo-j/>

